

令和4年度第3回亀岡市環境基本計画推進会議

開催日時	令和4年12月1日(木) 午後2時～午後4時
開催場所	亀岡市役所市民ホール
出席者	田部委員、船越委員、芦刈委員、豊田委員、法貴委員、木曾委員、井上委員、兒嶋委員、村山委員、中川委員、原田委員、太田委員、多胡委員、高橋委員 (事務局3名)
欠席者	山脇委員、奥村委員、三間委員、川口委員、山内幹事
傍聴者数	なし
次第	協議事項 ・亀岡市環境審議会への委員の推薦について ・亀岡市再生可能エネルギー導入戦略・亀岡市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の素案について

1 会長挨拶

2 協議事項

(1) 亀岡市環境審議会への委員の推薦について

《事務局から説明》

- ・田部会長を推薦することで一致

(2) 亀岡市再生可能エネルギー導入戦略・亀岡市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の策定に係る経過報告

《資料に沿って事務局から説明》

委員

2030年と2050年の目標達成のためには、国の施策を一通り実施しても、まだ亀岡市で独自に削減しなければならない分が残る。目標を下げない姿勢は良いと思うが、本当に実現可能なのだろうかとも感じた。また、温暖化対策として、「緩和策」と「適応策」が紹介されているうち、適応策については取組を検討していきます、となっている。市が定める計画ではあまり見ない表現だが、適応策の位置づけについて教えて欲しい。

事務局

高い目標であると認識しているが、達成に向けて国や府、近隣の市町村が一丸となって進めていくものと思っている。

本計画では、「緩和策」に主眼を置いており、再生可能エネルギーのポテンシャルなどを勘察し、事業を検討している。一方、温暖化対策を進める上で、蓄電池の設置やハザードマップの作成といった「適応策」について周知していくことも重要なため、計画の中で一定の説明をしている。

委員

京都府においても適応策を考える機関が設置されるなど、立案が進んでいる。既に農業や漁業の分野にも温暖化の影響が現れており、集中豪雨も増加している。亀岡市においても適応策に関する情報を掴み、取り入れていって欲しい。

目標達成のためには、非常に強力な施策が必要となるだろう。推進体制の構築に当たっては、本会議のほか市と市民・事業者等の間に別途、協議会が必要ではないか。

事務局

事業を推進する上では、様々な意見を聞く場が必要になると思われるため、状況に応じて協議会のような場を検討していきたい。

委員

推進体制の図において、本会議から担当課に直接指示ができるように矢印が引かれているが、実際は市長から指示があるはずだ。

事務局

見直しさせていただく。

委員

複数の部署にまたがる計画であるが、連携はとれているのか。また、木質バイオマス発電の導入について、方向性を教えて欲しい。

事務局

庁内にも素案の確認を依頼する予定だ。各施策についても、各部署と連携を図っていきたい。木質バイオマス発電については、亀岡市の地域資源である森林の活用が有効と考えてい

る。2050年カーボンニュートラルを見据え、状況に応じた進め方をしていきたい。

委員

木質バイオマス発電所を作るに当たり、農林振興課ともしっかり連携いただきたい。

事務局

承知した。庁内だけでなく地元関係者や企業とも一緒に検討を進めていきたい。

委員

関係部局との連携調整、実効性が気になるところだ。特に教育分野では各校がプラスチックごみやエネルギーなど様々なアプローチで環境問題を取り扱っている。イベント的なものでは効果がないため、アウトプットを意識し、現状どういった教育課程をしているかも丁寧に見た上で検討いただきたい。

事務局

次世代への教育というのは、本当に重要なものと認識している。継続性と浸透性を意識して検討していきたい。

委員

エネルギー代金の流出が大きな課題と位置づけられているが、亀岡市と同程度の規模で先進的な自治体はあるのか。

事務局

亀岡市の特徴である地域新電力会社の「亀岡ふるさとエナジー(株)」を活用し、エネルギー代金の流出を抑え、域内循環の仕組みを作っていきたい。類似する自治体についても調査し、良いところを取り入れながら進めていきたい。

委員

現状の亀岡市は、エネルギーを他市から買っているということか。関西電力から電気を買った場合も流出に当たるのか。エネルギー代金の流出は二酸化炭素と関係するのか。

事務局

流出については、石油などの輸入や電力会社の立地なども関係している。二酸化炭素との関係においては、太陽光なのか火力なのかといった電気の由来が影響してくる。また、亀岡ふるさとエナジー(株)から電気を買った場合、市内の事業者が利益を得るため、亀岡市の経済にも資することとなる。

委員

温室効果ガス排出量は、2012年がピークとなっているが、これは東日本大震災による原子

力発電所の停止により、火力発電が増加したということか。また、この計画は、市域に太陽光発電などを導入して地産地消で電力を生み、温室効果ガス排出量を削減することを意図しているのか。亀岡市の人口も減少する中、コンパクトシティ化を進めるなど、電力消費を抑えるまちづくりも必要かと思う。

事務局

ご指摘のとおり、温室効果ガス排出量の増加には、化石燃料を使用する火力発電などが起因している。計画の内容としては、国の施策分を見込みつつ、目標達成に必要な亀岡市独自の取組を示すものとなっている。

委員

亀岡市だけが目標達成しても、周りの地域が達成できなければ意味がない。市民にカーボンニュートラルの必要性を説明するにも、太陽光発電の導入費用や補助電力の確保など課題もある。実際にどういう風に目標達成するのか、大きな視点で系統的に考えなければいけない。

委員

先ほど出たコンパクトシティや市民への説明はとても大切な視点だと思う。その際、省エネと再エネ対策の2つが必要になる。

温室効果ガス排出量の増減については、電力会社の排出係数に関わってくる。例えば、全て再エネ電力の会社と契約すれば、温室効果ガス排出量はゼロとなる。目標達成のためには、クリーンなエネルギーを扱う地域新電力会社と一緒に取り組むことが需要だ。温室効果ガス排出量の削減と市内の経済循環の二つに資することができる。

そして一番大切なことは、市民と企業に伝え、ともに動いてもらうことだ。

事務局

地球温暖化問題は、私たち一人ひとりが自分事として考えていかなければ解決できないものだ。このまま温暖化が進行すれば、大きなリスクとなって次世代に返ってくるため、まず目標があり、そこに向けて全力で取り組む必要がある。今、全世界が同じ方向に動いているこのタイミングを契機と捉え、脱炭素化を地域の活性化にもつなげられるよう取り組んでいきたい。

委員

プラスチック製レジ袋を禁止した時にも、まず計画を立てて、問題点を探りながら具現化してきた経緯がある。目標を定め、方向性を示したこの計画は絶対に必要なものだ。計画を定めた上で、専門家などに個別に意見をもらいながら一つずつ積み上げていけば良いと思う。

委員

具体的な削減方法などが明示されておらず、検討しますという表現で止まっている施策が目立つ。高い目標を掲げるだけでなく、環境先進都市としての意気込みを言葉で表して欲し

い。

事務局

実現に向けた姿勢を明確にできるよう、表記を見直したい。

委員

二酸化炭素の排出量を減らすためには何をすれば良いのか、具体例を出すことが大切だ。また、亀岡市独自の施策を打ち出した方が市民には分かりやすいと感じた。

事務局

ごみの減量や3R の推進など身近な取組を紹介するとともに、コラムなども活用しながら分かりやすく伝えていきたい。

委員

電力自由化後、亀岡市内のどれくらいの世帯が電力会社を切り替えたか実績値は出るのか。

事務局

FIT を利用している戸数は分かるが、契約先の電力会社まで調べるのは難しいかと思う。

委員

亀岡ふるさとエナジー(株)については、新規契約数などが把握できると思う。この計画では、温室効果ガス排出量の算定に当たって、積み上げ式ではなく国や府の数値を按分しているが、進行管理をする上では、係数による推計ではなく具体的にどう変わったかを示すことが大切だ。

事務局

進行管理の重要性は認識している。来年度、計画の実施に当たっては、皆さんに意見をいただきながら定量的な数値の積み上げなどを検討したい。

委員

亀岡市全体のボリュームではなく、1世帯あたりの数値などが見えれば目標が分かりやすくなる。カーボンオフセットや部門ごとの目標に対し、個別の対策を示せば良いと思う。

事務局

家庭や事業所での取組はコラムなどで示したいと考えており、見える化の観点も取り入れたい。部門ごとの削減目標も掲載しているが、より分かりやすいよう整理していきたい。

委員

それぞれの施策に指標を作って追跡する必要があるのでは。また、文中に出てくる専門用語には注釈をつけたほうが良い。

事務局

難しい用語については、コラムや用語解説を使って説明していきたい。指標については、積み上げ式ではなく、まず目標があるバックキャストで検討を進めていることから、進行管理を実施する中であげていきたいと思う。

委員

ドイツにいる友人から、停電に備えてローソクや乾電池を備蓄するよう政府の要請があったと聞いた。いつ何が起きるか分からないということは、皆頭に置いておかないといけないと思う。

会長

計画策定後に市民の皆さんや企業、教育関係者の人たちに伝える方法も検討する必要があるなど、今後のことについても課題を投げかけていただいたと思う。

(計画の愛称について議論)

3 副会長挨拶

4 閉会

以上